



～やればできる～

伸びゆく我ら

【7月の生活目標】おむすびそうじをがんばろう！

令和3年7月9日発行

第13号

文責：校長 石橋博道

ありがとうございました。「伊良林小ハートウィーク」

先週、6月28日～7月2日までの教育週間中は各学年の授業参観日以外にも、たくさん来校者がありました。延べ530名でした。ご多用な中、足を運んでいただき、ありがとうございました。

初日の全校集会では、5歳で神経芽細胞腫(小児がんの一つ)という病気にかかり、5年半の闘病生活の末、11歳で亡くなった宮越由貴奈さんが亡くなる4か月前に書いた「命」という詩を紹介しました。そして、この一週間を「伊良林小ハートウィーク」と名付けて、「命の大切さ」について考え、「周りの人を思いやり、優しく接する一週間にしようと呼びかけました。教育週間は終わりましたが、8月9日の平和集会に向けての取組も始まっています。今後も変わらず、「命の大切さ」「平和」についての学びをしっかりと深めていきたいと思います。

命はとて大切だ
人間が生きたための電池みたいな
でも電池はいつか切れる
命もいつかはなくなる
電池はすぐにはとりにくけれど
命はそうかんたんにはとりにくけれど
何年も何年も 月日がたつて
やっとなんかから あたえられない
命がないと 人間は生きられない
でも
「命なんかいららない」と言っている
命をわたにする人もいる
まだたくさん命がつかえるのに
そんな人を見るとかなしくなる
命は休むことなく働いているのに
だから、わたしは命がつかれたというのに
せいいっぱい生きよう

宮越由貴奈



1年生交通安全教室(6/28)

毎年恒例の交通安全教室ですが、コロナ禍のため今年は、愛宕自動車学校からの出前教室となりました。体育館で、ビデオを見て交通ルールについて学習し、横断歩道の渡り方を練習しました。写真のような場づくりでしたが、子どもたちは、意外と、緊張した面持ちで真剣に取り組んでいました。これからも普段から、交通ルールを守って安全に過ごしてほしいものです。

被爆体験講話(6/28)

今年は、1年生のときに、鳴滝で被爆された元小学校教師の八木道子さんのお話を聞きました。当時の体験を写真を提示しながら分かりやすく、そして、大事なことがしっかり伝わるようにと、繰り返し繰り返し言葉にしながらお話ししてくださいました。戦争の悲惨さ、平和な世の喜び、そして、「命の大切さ」について、改めて考えさせられた1時間でした。



【3年生の目標紹介】

3年生学年目標

- 元気にあいさつ
笑顔で過ごす3年生
- ・よく聞いてよく考える子
 - ・友達と助け合うやさしい子
 - ・安全に気をつける元気な子



いつも、元気な3年生です。目標にあるとおり、友達と仲よく笑顔で過ごしてほしいと願っています

お知らせ

伊良林小学校のホームページがリニューアルされました。スマートフォンなどでもとても見やすく、操作もしやすくなっています。一度下記アドレスにアクセスして閲覧してみてください。

